

夢の公演、募集中。



大阪・梅田フェニックス・エヴォリューション・シリーズ 2017年5・7・10月／2018年1月 ホール無料提供



あなたの公演プランを舞台上で実現してみませんか？

あいおいニッセイ同和損保ザ・フェニックスホールは、あいおいニッセイ同和損害保険株式会社が、メセナ（文化・芸術支援）活動の拠点としてフェニックスタワー内に設置・運営しています（最大座席数335）。この、フェニックス・エヴォリューション・シリーズは、当ホールが公演企画を公募し、審査で選ばれた企画者にホールや付帯設備（基本費）を無料で提供します。併せてホールスタッフが公演開催のお手伝いもする公演共催事業です。企画者には公演の主権者として主体的に公演開催のためのマネジメントに取り組んでいただき、ホールは共催の立場で支援・助言を致します。対象はプロ・アマを問いません。芸術性やアイデアに恵まれながらも、発表の機会をなかなか得られずにいる国内外のアーティストの方々からの、ユニークな企画をお待ちしています。当ホールは、あなたの公演プラン実現をサポートします！

あいおいニッセイ同和損保
ザ・フェニックスホール

〒530-0047 大阪市北区西天満4-15-10 5F

TEL: 06-6363-0211

concert@phoenixhall.jp

<http://phoenixhall.jp/>

募集要項

●ホール提供日 **2017年 5月17日(水)・7月8日(土)・10月4日(水) / 2018年1月24日(水)**

いずれか1日、9時～21時

公演前日もしハーサルのためにホールを無料で提供します。(原則10時～17時30分)
ホールの見学を希望される方は、事前にお電話で日程をご相談ください。

●対象 プロ・アマチュア・ジャンル・年齢 問いません。 学生の方や、海外在住の方も歓迎いたします。

- 審査基準
- ◇ 企画内容が明確で、高い音楽性を備えている
 - ◇ 室内楽ホールに適し、かつユニークである
 - ◇ この公演を機会に発展が期待される

●特典 公演後、当ホールを利用される場合には、ホール協賛公演としてホール使用料金の特別優遇制度が適用されます。
詳しくはホール事務局にお問い合わせください。

●応募方法 下記①～④をホール事務局にお送りください。
直接ご持参いただく場合は、土・日・祝を除く平日の9時～18時にお越しください。
FAX、電子メールでの応募はお受けしておりません。

〒530-0047 大阪市北区西天満4-15-10
あいおいニッセイ同和損保フェニックスホール
「フェニックス・エヴォリューション・シリーズ企画募集」事務局

①応募用紙

- ・ホールホームページ[<http://phoenixhall.jp/>]からダウンロードできます
- ・郵送をご希望の方は事務局にご請求ください。

②音資料【必須】

- ・CDまたはMD2枚以内、過去3年以内の録音に限る
- ・本公演の出演者で、本公演のプログラムから最低2～3は必ず収録されているもの
- ・資料には、必ず「収録日」「演奏者名」「曲目」を明記すること
- ・一般のCDプレーヤーで再生可能な方式を用いる。

③過去のパンフレットなど、その他資料【必須ではありません】

④映像資料【映像・画像を使用する公演のみ必須】

- ・DVD2枚以内、過去3年以内の録音、国内仕様のものに限る。
- ・一般のDVDプレーヤーで再生可能な方式を用いる(ブルーレイは除く)。

※ホールには、専属の照明・音響技術者があり、基本的に公演に携わります。

公演で音響機器(PA)や映像機器の使用、外部技術者の起用、
ピアノの特殊な演奏法を伴う作品演奏を予定される方は、企画書に明記願います。

※応募用紙・資料は原則として返却いたしません。

返却をご希望の場合はご応募の際に切手を貼った返信用封筒を同封ください。

●応募締切 **2016年6月17日(金) 18時 必着**

●選考アドバイザー 当ホールが委嘱する音楽評論家・新聞記者・研究者の方々(5名)

大久保 賢(評論家・音楽研究者)

大田美佐子(神戸大学大学院人間発達環境学研究科准教授)

竹内有一(京都市立芸術大学日本伝統音楽研究センター准教授)

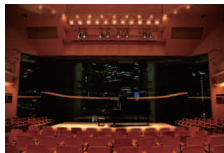
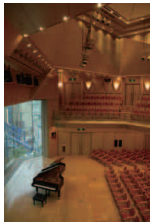
谷辺晃子(朝日新聞社生活文化部記者)

瀬上えり子(読売新聞大阪本社文化部記者)

(50音順)

以上の方々にて企画案について意見をいただき、事務局で最終選考の上、決定いたします。

●審査結果 2016年8月末までに、応募者全員に郵便で通知します。 ※結果に関するお問合せには応じかねます。



●費用 ※消費税増税にともない、料金が改定されることがあります。
 (利用日:2017年5月17日(水)、ヴァイオリニストリサイタル、2時間公演、記録録音・録画有り、マイク1本使用、前日にホールリハーサルを行う場合の例)

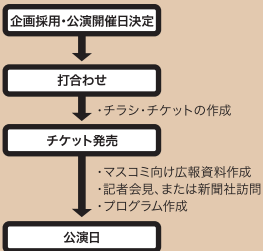
費用項目	備考	エヴォリューション	通常の貸館公演
ホール使用料		¥0	¥243,000
ピアノ使用料(スタインウェイ)		¥0	¥24,840
ピアノ調律費	ピアノを使用する場合は必須です。 ※1	¥21,600	¥21,600
調律師立会料(本番終了まで)	調律後7時間を超える場合は延長料が発生します。 ※1 ※2	¥12,960	¥12,960
レセプションスタッフ件数(7名分)	公演が2時間を超える場合の延長料はご負担いただけます。 ※3	¥0	¥63,000
追加設備操作人員費 (1名8時間以内)	勤務時間が8時間を超える場合の延長料はご負担いただけます。 演出により、追加設備操作人員が2名以上になる場合は、 2人目以降の人員費をご負担いただけます。 ※4	¥0	¥24,840
照明基本料・コンサート明り		¥0	¥12,960
音響基本料		¥0	¥8,640
ワイヤレスマイク		¥0	¥3,240
録音(CD-R)		¥0	¥3,780
録画(DVD-R)		¥0	¥3,780
機材レンタル費用	ホール設備に無い機材を使用した音響・照明演出をご希望の場合 ※5	実費	実費
保険料	主催者側に起因する入場者に対する賠償事故、入場者の傷害保険	¥1,050	¥1,050
公演前日のリハーサルでのホール使用	原則として10時~17時30分	¥0	¥129,600
合計		¥35,610	¥553,290

- ※1 料金が改定される可能性があります。
 ※2 調律後7時間超 立会料 ¥540/30分 ホール指定外の調律師が調律を行う場合は、¥20,520の管理立会料が発生します。
 ※3 公演2時間超 延長料 ¥2,160/1名1時間
 ※4 8時間超の延長料 ¥3,456/1名1時間
 ※5 ホール所有の機材一覧については、ホールホームページ(<http://phoenixhall.jp/>)「ホールご使用について」→「設備・機材について」をご覧ください。

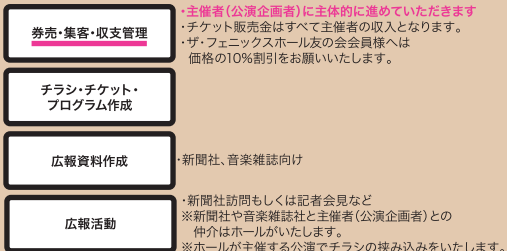
- その他、ホール無料提供する内容
- ・ホールホームページや情報誌「Salon」での公演告知
 - ・ホールチケットセンターでのチケット取扱い
 - ・広報活動に関わる費用(郵送費、CD代など)
- その他、主催者に負担いただく費用
- ・出演者が、海外居住の場合の招聘業務とそれに関わる費用
 - ・チラシ、チケット、プログラム作成と、それに伴う費用
 - ・打ち合わせや広報活動などのためホールへお越しいただく際の交通費・宿泊費
 - ・楽曲などの著作物の使用にかかわる著作権料

<公演開催時の費用について>
 公演費用は公演内容により異なります。詳しくはホールへお問合せください。

●本番までの過程



●主催者(公演企画者)のお仕事



2016年度 エヴォリューションシリーズ決定公演

フランソワ・クーブラン ～「クラヴサン奏法」出版300年に寄せて～

5月18日(水) 19:00開演 自由席

一般前売¥3,000(友の会価格¥2,700)

一般当日¥3,500(友の会価格¥3,150)

学生前売・当日¥2,000

■出演

アンサンブル・レ・フィギュール(Ensemble Les Figures)

高橋美千子(ソプラノ) 榎田摩耶(バロックヴァイオリン)

石橋輝樹(フラウト・トラヴェルソ)

原澄子(ヴィオラ・ダ・ガンバ) 會田賢寿(チェンバロ)

■曲目

クーブラン:「クラヴサン奏法」よりプレリュード

諸國の人々より「フランス人」

ブチモテより 11詩、12詩、13詩

トリオ・ソナタ「リュリ讃」より

リュリ:王の籠りのための音楽

ランペール:あなたの涙のみは

■お問い合わせ

アンサンブル・レ・フィギュール事務局

0798-72-1617

ensemble.les.figures@gmail.com



井上ハルカ サクソフォニサイタル ～影と光の対話～

7月6日(水) 19:00開演 自由席

一般前売¥3,000(友の会価格¥2,700)

一般当日¥3,500(友の会価格¥3,150)

学生前売¥2,500 学生当日¥3,000

※学生券は高校生以下対象。

■出演

井上ハルカ(サクソフォン)

戸田 恵(ピアノ)

有馬純寿(エレクトロニクス)

■曲目

ドビュッシー:ラプソディー

デュクリック:ソナタ嬰八調

高島帥:ぬばたまの…

田中カレン:ナイト・バード

スウインバンク:

something golden in the night

(真夜中に金色に光るもの) [日本初演]

プーレーズ:二重の影の対話

■お問い合わせ

井上ハルカサイタル実行委員会

080-3401-0794 (井上)

harukainoue_contact@gmail.com



響きのエクリチュール ～グレゴリオ聖歌から近現代まで 教会音楽の千年記～

10月5日(水) 19:00開演 自由席

一般前売¥3,000(友の会価格¥2,700)

一般当日¥3,500(友の会価格¥3,150)

■出演

声楽アンサンブル ヴォイススペクティヴ Voice=SpecTive

眞木喜規(ディレクター、テノール)

北爪かおり、佐川淳、宍倉朋子、鈴木芳(以上ソプラノ)

本郷恵美子、八川浩子(以上アルト) 岡本雄一(テノール)

中田浩隆、森政、林康宏(以上バス)

■曲目

グレゴリオ聖歌より

ピンゲン:おお、真紅の血潮よ

ペロティヌス:オルガヌム

(地上のすべての国々は/かしたちは集いて)

ブルーランク:サルヴェ・レジーナ(元后 あわれみの母)

アッレグロ:ミゼレーレ(憐れみたまえ、主よ)

ヴォイススペクティヴによる校訂版

ペルト:マニフィカト(わたしの魂は主をあがめ)

メシアン:おお、聖なる晩餐よ ほか

■お問い合わせ

ヴォイススペクティヴ事務局

070-5042-0448

voicespectiveinfo@gmail.com



ウルトラ・ピアノデュオ 88×88=田中正也×佐藤卓史 宙で生まれる響きのスペクタクル

2017年1月21日(土)

18:00開演予定

座席設定、入場料未定

■出演

田中正也

佐藤卓史

(以上ピアノ)

■曲目

アルチュニアン、ババジャニアン:アルメニア狂詩曲

シューベルト(プロコフィエフ編):ワルツ集

ストラヴィンスキー(バビン編):「ペトルーシユカ」からの3つの楽章

ラヴェル:ラ・ヴァルス

グレツキ:トッカータ

デュティユー:響きの形

■お問い合わせ

田中正也×佐藤卓史 ウルトラ・ピアノデュオ事務局

080-6205-8285(関谷) studioprestissimo@yahoo.co.jp

